

「農と食」で地域を元気に!

ときめき ネットワーク

2026年

6・7
月号

vol.334



特集

その時が来る前に。

第34回通常総代会を開く

農で輝く人
家族の支えとともに
新たな挑戦へ

- 2 ふるさと瞬景
- 4 第34回通常総代会を開く
- 8 業務報告書
- 12 特集
その時が来る前に。
- 14 農で輝く人
- 15 楽しい家庭菜園
- 16 わッ！女性部
- 17 どっさりキッチン
- 18 この人に聞く
- 19 士業による連載コラム
いきいき健康クリニック
- 20 ときめきトピックス
- 22 インフォメーション
- 24 青年部 婚活イベント計画中
組合員限定！茶ピア缶 特別販売
竜川支店移転のお知らせ
- 25 相続シミュレーション
- 26 おたより掲示板
まちがい探し
- 27 ときめきすまいる
編集後記



- 所在地／浜松市天竜区相津トンネル
- 交通／東名高速道路「浜松IC」から車で40分／新東名高速道路「浜松浜北IC」から車で15分

ふるさと瞬景

浜松ワインセラー (浜松市天竜区相津トンネル)

旧国鉄時代に建設がスタートした
未成線の鉄道トンネルを
利用した天然ワインセラー
美しく、重厚な扉の中は
風や光の影響がなく
温度や湿度が一定に保たれ
ワインの長期熟成に
最適な環境となっている
涼しい空間と心地よい湿気で
異世界を感じる静寂が広がっている

扉の向こう側を公開



公式 Instagram
@enchu_gram

撮影場所／浜松市天竜区相津トンネル

2026(令和8)年度 事業計画

～これからも農を通じて、組合員・地域とともに～

基本方針

近年、国内農業では異常気象の常態化による影響により、農畜産物の収量や品質が不安定な状況となっており、令和7年度においては、お米やお茶の販売価格が大きく高騰し、当組合の販売事業は平成20年以来17年ぶりに100億円を回復しました。一方で、販売価格の高騰は消費量の減少にもつながることから、持続可能となる農畜産物の適正な価格形成が求められるところです。

また、国内経済においては、円安効果により製造業を中心に業績が回復基調にあります。反面、中東情勢の緊迫化などによる下押し要因に加え、日銀の政策金利のさらなる利上げも見込まれ、組合の経営環境は大きく変化することが想定されます。

このようななか、令和8年度は3か年計画の中間年度を迎えます。私たちは、農業を基軸とした協同組合として、「農と食」の価値を次世代へつなぐため、「生産」「組織」「経営」の3つの基盤を着実に成長させていくことが重要です。

役職員一人ひとりが組合員や地域の利用者との「対話」を重ね、浮かび上がった課題や想いに「挑戦」し、元気で魅力ある農業の確立と豊かな暮らしの実現に努めます。

基本目標・基本施策

- 目標1

産地の維持・拡大に向けた生産基盤の強化

施策1

生産部会の「めざす将来像」による農業所得向上と産地維持

施策2

地域農業を支える多様な担い手の育成・確保

施策3

組合員の農を支える事業活動

目標2

JA運営を支える組織基盤の強化

施策1

組合員の維持・拡大と関係深化

施策2

組合員組織の活性化と事業・活動を通じた仲間づくり

施策3

組合員と地域住民の農業やJAへの理解・共感の醸成

目標3

事業環境の変化に対応しうる経営基盤の構築

施策1

事業運営の最適化に向けた実践

施策2

エンゲージメント向上につなげる人的資本経営の実践

施策3

健全経営に向けた内部統制の確立・強化

施策4

組合員・地域住民のくらしを軸とした総合事業の展開



第34回通常総代会を6月23日、磐田市の磐田市民文化会館「かたりあ」で開き、上程された全12議案がいずれも原案通り可決されました。

今号では、今年度の基本方針や3か年計画の中間年度に向けた基本目標・基本施策についてお知らせします。

可決された議案	
【報告事項】	
令和7年度(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)貸借対照表、損益計算書および注記表の内容ならびに会計監査人の会計監査報告および監事の監査報告について	
【決議事項】	
第1号議案	令和7年度事業報告および剰余金処分案の承認について
第2号議案	定款の一部変更について【特別決議】
第3号議案	定款附属書役員選任規程の一部変更について【特別決議】
第4号議案	定款附属書総代選挙規程の一部変更について【特別決議】
第5号議案	役員選任細則の一部変更について
第6号議案	宅地等供給事業実施規程の一部変更について
第7号議案	令和8年度事業計画の設定について
第8号議案	任期満了に伴う経営管理委員および監事の選任について
第9号議案	退任経営管理委員および理事に対する退職慰労金の支給について
第10号議案	退任監事に対する退職慰労金の支給について
第11号議案	経営管理委員および理事の報酬の決定について
第12号議案	監事の報酬の決定について
附帯決議案	

※令和7年度の事業報告については、P8～P11の業務報告書をご覧ください

第34回
通常総代会を開く
全12議案が原案通り可決



新役員紹介

組合員・地域の皆さまへ

「対話」を重ね、元気で
魅力ある農業の確立と
豊かな暮らしの実現に
取り組めます



経営管理委員会
会長
元場 博哉

日頃より、当組合の各事業につきましては、格別なご理解とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

先日の6月23日には、第34回となる通常総代会を開催いたしました。本総代会では、全12議案を上程し、任期満了に伴う、各地区および組織から選ばれた経営管理委員、監事の承認を含むすべての議案が承認されましたこと、新役員を代表して、お礼申し上げます。

さて、国内経済は、中東情勢の不安定化による原油不足が懸念され、燃料コストの上昇をはじめとして、農業生産や私たちの生活必需品にも大きな影響を及ぼし始めているところです。管内農業を取り巻く環境においても、農業従事者の減少や高齢化、担い手不足は一段と深刻化しつつあり、さらには酷暑などの異常気象も加わり生産活動に影響を与えております。

このように、地域農業の大きな転換期を迎えるなかで、当組合は「農と食」の価値を未来へつないでいくことをめざし、「生産」「組織」「経営」という3つの基盤の確立に向け取り組んでおります。引き続き、組合員・地域の皆さまと「対話」を重ね、元気で魅力ある農業と豊かな暮らしの実現に取り組んでまいりますので、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

8月

- 7日 第13回JA遠州中央闘茶会
- 23・24日 森の市で「究極のコシヒカリ」収穫祭
- 26日 准組合員モニター「闘茶会」体験イベント



森の市で「究極のコシヒカリ」収穫祭

10月

- 17日 福田支店で強盗対応訓練
- 20日 大玉トマト初出荷
- 21日 「森の治郎柿」目ざろえ会
- 24日 イチゴ初出荷



イチゴ初出荷

12月

- 3・4日 第34回JA遠州中央茶園共進会
- 6日 いわた農業まつり
- 28日 柑橘オーナーが収穫体験



いわた農業まつり

2月

- 5日 新東部支店・東部店落成式
- 6日 セブンイレブン商品とコラボ（海老芋、白ネギ）磐田市市長を表敬訪問
- 14日 はじめての農業講座（レモン）
- 20日 JA遠州中央バスツアー（協同組合を巡る旅）
- 21・28日 第32回JAときめき杯U-12サッカー大会・サッカー教室



セブンイレブン商品とコラボ（海老芋、白ネギ）磐田市市長を表敬訪問



第32回JAときめき杯U-12サッカー大会・サッカー教室

9月

- 12日 中遠農林事務所と次世代トマト環境制御セミナー
- 17日 第2回組合員セミナー（講師：林修氏）
- 24日 JAいちじく部会がこども食堂にイチジク贈呈
- 24日 磐田市とのヌートリア捕獲及びシビエリ活用に関する連携協定締結
- 29日 磐田市役所等との合同研修



磐田市役所等との合同研修

11月

- 1日 さつまいも秋の収穫体験
- 3日 天竜地区農協祭
- 4日 児童が柿収穫体験（宮園小学校）
- 15日 袋井農協祭
- 15日 第9回キャベツ狩り選手権（青年部豊田支部）
- 16日 森町産業祭もりもり2万人まつり&農協祭
- 27日 家の光クッキングフェスタ（女性部）



袋井農協祭



第9回キャベツ狩り選手権（青年部豊田支部）

1月

- 5日 新春手揉み茶初揉み会
- 19日 農林水産大臣賞受賞により、袋井市長を表敬訪問（山田賢司氏・イチゴ）
- 23日 落語で学ぶ相続セミナー（講師：木崎海洋氏）
- 24日 JA共済アンパンマン交通安全キャラバン
- 25日 農業体験とボッチャやろうぜ！（青年部）



農林水産大臣賞受賞により、袋井市長を表敬訪問（山田賢司氏・イチゴ）



落語で学ぶ相続セミナー（講師：木崎海洋氏）

3月

- 3日 第31回JA遠州中央茶振興大会
- 11日 鳥獣被害対策セミナー（天竜区管内、講師：神谷健太氏）
- 27日 袋井茶業者大会



第31回JA遠州中央茶振興大会

業務報告書

令和7年度 事業報告（自 令和7年4月1日～ 至 令和8年3月31日）

平素より当組合の事業運営に格別のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

令和7年度は「生産」「組織」「経営」の3つの基盤の確立に向けて取り組み、各事業で計画を上回る成果を上げることができました。これもひとえに皆さまのご支援の賜物であり、深く感謝申し上げます。今後も皆さまに必要とされるJAをめざし、役職員一丸となって邁進してまいります。

主な活動記録

4月

- 1日 令和7年度新採用職員入組式
- 5日 ふくろい春のお茶まつり
- 18日 いわた新茶まつり
- 21日 新茶初取引（茶ピア・森）
- 27日 海老芋オーナーが定植体験



令和7年度新採用職員入組式

6月

- 2日 磐田市に新茶贈呈
- 8日 FUKUROI新茶フェア2025
- 20日 海老芋新規担い手講習会（管理作業）
- 25日 第33回通常総代会



FUKUROI新茶フェア2025

5月

- 6日 JR春のさわやかウォーキング～茶ピアで新茶PR～
- 19日 児童に夏野菜の植え方教室（袋井北小学校）
- 23日 園児が田植え体験（三川幼稚園）



園児が田植え体験（三川幼稚園）

7月

- 2日 磐田警察署で協定調印式（JA車両に装備のドライブレコーダーの記録画像提供）
- 5・6日 磐田南部どっさり市20周年祭
- 8日 食育授業にライオンメロンを提供（磐田北小学校）



磐田南部どっさり市20周年祭

企画管理部門

総合企画

地域住民の「農と食」への理解を深めるため、気軽に参加できる農業講座や、他企業と連携したイベントを開催しました。また、組合員および地域利用者から高まる相続相談ニーズに対応するため、相続セミナーの開催や個別相談を実施しました。

広報

広報誌やコミュニティー誌、SNSなどの広報媒体を通じて積極的に情報発信を行なうとともに、新聞やテレビなどのマスコミにも情報提供を行ない、地域農業やJAへの理解・共感の促進に努めました。これらの取り組みが評価され、静岡県JA広報コンクール「総合の部」で準大賞、「パブリシティの部」で優秀賞を受賞したほか、全国JAインスタコンテスト「動画部門」で入賞しました。

リスク管理

組合経営の健全性確保に向けて、内部統制のさらなる充実強化と自ら考え行動する自律的コンプライアンスの確立に努めました。

審査

各種規程に基づく貸出審査に努めるとともに、各支店、事業部門と連携し厳格な資産自己査定を実施しました。

総務

組合員加入促進の取り組みでは、昨年度に引き続き組合員数の増加につなげることができました。また、組合員座談会においては、これまで以上に多くのご意見、ご要望をいただくことができました。

人事

誠意・創意・熱意を持った職員育成に向けて、異業種との合同研修を行なうなど各種職員研修を開催しました。また、組織の活性化を図るために新卒者以外に経験者の採用を積極的に行ないました。

監査

組合経営の信頼性を高めるため、内部統制の運用状況について検証・評価しました。実施状況として、監査実施部署数109部署、監査実施日数146日となりました。

各事業の実績

令和8年3月31日現在（単位:千円）

	実 績	計画対比
貯金	579,084,999	100.26%
貸出金	109,301,178	106.22%
長期共済新契約高	69,668,803	92.89%
購買品供給・取扱高	4,183,365	108.15%
販売品販売・取扱高	12,700,203	138.80%
製品販売高	430,215	95.60%

貸借対照表

令和8年3月31日現在（単位:千円）

資産の部	金 額
信用事業資産	581,207,746
（現金）	2,489,075
（預金）	414,509,635
（有価証券）	53,589,555
（貸出金）	109,301,178
共済事業資産	1,475
経済事業資産	3,619,772
（経済事業未収金）	1,129,500
（棚卸資産）	976,723
（貸倒引当金）	△ 2,237
雑資産	1,021,170
固定資産	9,003,936
外部出資	26,380,864
繰延税金資産	776,068
資産の部合計	622,011,034

負債及び純資産の部	金 額
信用事業負債	582,586,766
（貯金）	579,084,999
（借入金）	438,246
共済事業負債	1,710,330
経済事業負債	822,182
（経済事業未払金）	745,534
雑負債	937,971
諸引当金	2,770,257
負債の部合計	588,827,508
出資金	3,083,418
利益剰余金	43,680,167
（うち当期剰余金）	578,360
その他有価証券評価差額金	△ 13,554,803
純資産の部合計	33,183,526
負債及び純資産の部合計	622,011,034

損益計算書

令和7年4月1日～令和8年3月31日（単位:千円）

	金 額
事業総利益	6,634,409
（信用事業総利益）	3,463,026
（共済事業総利益）	2,304,407
（購買事業総利益）	558,743
（販売事業総利益）	317,747
（加工事業総利益）	42,462
（利用事業総利益）	39,672
（その他事業総利益）	8,032
（指導事業収支差額）	△ 99,683
事業管理費	6,275,619
（人件費）	4,455,993
事業利益	358,790
事業外収益	590,425
事業外費用	149,574
経常利益	799,641
特別利益	－
特別損失	87,166
税引前当期利益	712,475
法人税等合計	134,114
当期剰余金	578,360
当期首繰越剰余金	797,972
当期末処分剰余金	1,376,332

剰余金処分

（単位:円）

	金 額
当期末処分剰余金	1,376,332,672
剰余金処分類	621,979,679
（任意積立金）	500,000,000
（出資配当金）	121,979,679
次期繰越剰余金	754,352,993

各事業の取り組み

営農事業

夏の高温に加え降水量も少なく厳しい生産環境のなかで、産地として高温対策や灌水設備を活用し品質の向上と安定供給に取り組みました。

お米は令和6年産米の不足、お茶は海外における抹茶ブームの影響を受け、販売価格は上昇しました。

園芸品目では、高温対策として作付けを遅らせたこともあって供給過多となり販売価格は低迷しました。また、生産資材や燃料価格の高止まりは農業経営を継続するうえで厳しい状況となりました。

このようななか、生産者個々への作付け拡大推進と主要市場へのトップセールスの取り組みや営農振興事業の助成金の提案など、農家組合員との対話活動を進め、農業振興と農業所得の向上に努めました。

指導事業

生産規模拡大意向のある担い手とともに作成した取組計画の実践や、農業融資および営農振興事業の活用、新規就農者の育成や労働力の確保など生産基盤の強化に取り組みました。

販売事業

需要の高い農畜産物（茶・米）は引き合いが強くなり、単価が高騰したため取扱高計画を達成しました。また、ファーマーズマーケットでは米の需要やテナント販売が好調であったため、集客率の向上につながりました。一方、園芸では夏の高温による生育不良で出荷量が減少し、市況の低迷も重なり厳しい販売となりました。

加工事業

管内で生産された農産物を食品原料として加工・販売することで、農産物のイメージアップと付加価値を付けた製品の製造により農家の所得向上に取り組みました。

利用事業

農家の作業支援に取り組み、各事業ともに収支改善と安全操業に努めました。

宅地等供給事業

相続・土地利用など総合的な相談・提案活動を通じ、組合員の資産保全に取り組みました。

購買事業

世界各地における政情不安に起因する資源価格の高止まりと国内製造コストの増加により、農業資材価格の高騰は続いています。このようななか、当組合では価格交渉による業者選定と早期一括仕入れの実施によりコスト削減に努めました。

その他事業

家の光3誌と日本農業新聞の普及推進に取り組みました。家の光1,836部・地上65部・ちゃぐりん51部・日本農業新聞956部を購読いただきましたが、購読者の減少により購読部数は前年を下回りました。

金融事業

「金利ある世界」の到来により、金融を取り巻く環境は大きく変化をしています。利ざやの拡大により収益機会が膨らむ一方で、貯金の獲得競争が激化するなど、調達・運用のバランスを意識した事業戦略の重要さが増えています。

このようななか、訪問活動を通じたより深い接点の創出とデジタル化への対応をすすめ、地域から選ばれ必要とされる「ファーストコールバンク[※]」の実現に向けた事業展開を行ないました。

※ファーストコールバンク：最初に声（相談）をかけていただける金融機関

貯金

他金融機関との競争が一層激化するなか、新規資金の獲得と組合員加入促進を目的とした優遇金利定期貯金を販売し、貯金残高の確保に努めました。また、非対面取引の充実を図るため専用アプリの普及拡大と、支店窓口では従来の紙の伝票に代わるタブレット端末の導入をすすめました。

貸出金

大規模農家の資金ニーズや課題を把握するため、提案型訪問活動を実施し、資金面でのサポートに取り組みました。さらに、広報媒体を活用したネットローンのPRやハウスメーカーなど住宅関連業者との関係強化に努めました。これらにより農業・生活・住宅の各分野で新規実行額の増加につなげることができました。

共済事業

共済事業を取り巻く環境は、少子高齢化や人口減少がすすみ、さらには生存系保障[※]ニーズの多様化や低価格志向が高まり、保有契約高および契約者数は減少傾向にあります。

このようななか、当組合では、3Q活動[※]を軸に契約者フォロー体制を充実させ、組合員・利用者のライフイベントに応じた最適な保障提案により、「安心」と「満足」をお届けしました。

※生存系保障：被共済者が共済期間中に生存していることを条件に、一定の給付金や年金が支払われる保障

※3Q活動：契約者の皆さまへありがとう（サンキュー）の気持ちを込めた訪問活動で3つのQuestion（質問）を行ない、保障の点検を実施する活動

相続準備 まずはこの3つから

家族で話す

“まだ元気だから”が話し合うタイミング！

相続で最も困るのは、「本人の考えが分からない」こと。
誰に何を引き継ぎたいのか。農地をどうしたいのか。元気なうちに家族間で話しておくことで、将来の不安やトラブルを減らすことができます。

財産を書き出す

まずは“見える化”を！

農地・家・預貯金・保険（共済）など、どのような財産があるのか整理しておくことが大切です。
「どこに何があるのか分からない」という状況を防ぐことにつながります。

早めに相談する

一人で悩まず、まずは相談を！

相続には、税金や名義変更など専門的な手続きもあります。
JAでは、相続・農地・資産整理など、組合員の悩みに寄り添った相談を行なっています。またJA共済を活用した相続税対策や納税資金準備についても相談できます。



相続発生後の流れ



似ているようで違う、2つの“相続対策”

相続対策

家族への備え

- 遺言作成
- 家族会議
- 財産整理
- 農地承継確認
- 名義確認

“争族”を防ぐ準備 “税負担”への備え



相続税対策

税金への備え

- 納税資金準備
- 生前贈与
- 生命保険（共済）活用
- 資産整理



総合企画課
まつもと かずや
松本 和也

相続で大切なのは、「その時が来てから考える」のではなく、「元気な今から備える」ことです。JA遠州中央では、相続相談や税務相談、農地相談、JA共済相談などを通じて、組合員の皆さまの円滑な資産継承をサポートしています。また、今年度から導入した「相続シミュレーション」により、ご自身の状況を具体的に確認することも可能です。相続シミュレーションの詳細は25ページで紹介をしています。この機会にぜひご活用ください。

その時が来る前に。



相続の話、できていますか？ ～農地・家・財産、想いを次世代へ～



少子高齢化や人口減少の進行に加え、農業従事者の高齢化や後継者不足など、農業を取り巻く環境は大きく変化しています。

そのようななか、農地や自宅、預貯金などの財産をどのように次世代へ引き継ぐかは、組合員の皆さまにとって重要な課題となっています。

「まだ先のこと」「うちは大丈夫」と楽観視していると、家族で話し合う機会を逃してしまい、後々思わぬトラブルに発展するケースも少なくありません。大切な財産と家族の未来を守るためには、元気なうちから相続について考え、準備を進めておくことが大切です。

今号では、大切な財産や想いを次世代へつなぐ「相続」について考えます。

こんなことで困っていませんか？



- ☐ 相続税がかかるか心配
- ☐ 相続でトラブルにならないか心配
- ☐ 相続対策は何をしたらいいのかわからない
- ☐ 特定の相続人に多く^{のこ}遺したいけど..
- ☐ 財産は不動産しかない
- ☐ 遺言書の書き方がわからない



一つでも当てはまったら、早めの準備が必要です。
JA遠州中央「相続シミュレーション」をご活用ください。（P25参照）



総合企画課
やまうち かずとし
山内 一俊

農地相続は“地域農業”にも関わる問題です！

農地は、組合員一人一人の財産であると同時に、地域農業を支える大切な資源です。

相続をきっかけに耕作ができなくなったり、名義変更が進まず管理が難しくなるケースもあります。

JA遠州中央では、組合員とその家族が安心して農地や財産を次世代へつなげられるよう、相続に関する相談を受け付けています。

農輝人

たけうち よしき
竹内 祥貴 さん

栽培品
茶

「PROFILE」 40歳 森町向天方
1986年、森町生まれ。「株式会社えんもり」取締役。妻・娘2人と4人暮らしで、農閑期に出かける旅行が、毎年の楽しみになっている。



多品目栽培への想い

森町で生まれ育った私は、農業を営む家族の背中を見て育ち、小学生の頃には「将来は家業を継ぐ」と心に決めていました。静岡県立磐田農業高等学校を経て、静岡県立農林大学校（現・静岡県立農林環境専門職大学）へ進学しました。茶の栽培は父から直接学ぶことができたため、大学校ではあえて「野菜専攻」を選びました。多品目栽培に挑戦し、幅広い技術を身につけたいという想いからでした。

卒業後は実家の竹内農園に就農し、茶に加え水稲、レタス、スイートコーンの栽培に取り組みました。自分で仕事を組み立てる面白さを知る一方で、自然相手の難しさも痛感しました。常に「同じ失敗を繰り返さない」ことを心がけています。就農やJA青年部での活動を通じて築いた地域農業者とのつながりは、今の私にとってかけがえのない財産となっています。

茶一本で挑む決意

転機は昨年訪れました。遠州森茶農業協同組合の組織変更を機に、私は森町の茶業の未来を見据え、「茶一本」で勝負するという決意を固めました。志を同じくする仲間と共に、昨年8月に株式会社えんもりを設立しました。竹内農園を家族に託し、現在は新会社の経営に専念しています。当面の目標は、新会社を一日も早く軌道に乗せることです。今秋には碾茶（てんちゃ）の製造ラインを導入する予定で、新たな挑戦に日々邁進しています。

多忙な日々が続いていますが、今の業務に専念できるのも、妻をはじめとする家族の支えがあってこそです。経営が落ち着いたら、恩返しを兼ねて家族でゆっくり旅行に出かけのが、今のささやかな夢です。

家族の支えと共に 新たな挑戦へ

タマネギ 品種を使い分けて長く利用する

タマネギの生育は、15℃～20度の冷涼な気候が適しています。10度以下では生育が停止しますが、春になり気温が上がり、日が長くなると肥大します。タマネギは連作ができるので、家庭菜園の作付けにとって大変有利です。

【品種】早生系品種は収穫期が早い反面、貯蔵性に劣ります。反対に晩生系品種の収穫期は遅い反面、貯蔵性に優れます。長く収穫と利用を楽しむには早生と中生品種を作ることをお勧めします。早生には「ソニック」(タキイ種苗)、「浜育」(カネコ種苗)など、中生には「ターボ」「アトン」(いずれもタキイ種苗)などが良いでしょう。サラダ用の赤系品種には「猩々(しょうじょう)赤」(タキイ種苗)、「湘南レッド」(サカタのタネ)などがあります。

【苗作り】種まき適期は、中間地では極早生8月下旬～9月上旬、早生9月上旬、中生9月中旬、晩生は9月下旬です。早くまき過ぎると、越冬するまでに寒さに感応し、とう立ちすることがあります。

種まき2週間前までに、1平方m当たり化成肥料100g(NPK各成分10%)、堆肥2kg、過リン酸石灰100gをまき、よく耕します。幅70～80cmのベッドを作り、条間約10cmで短冊状に深さ0.8～1cmの溝を切ります。そこへ、約1cm間隔で種をまき、軽く覆土します(図1)。その後、不織布を敷き、乾燥と強雨対策を行います。発芽後、不織布を除き、本葉2枚の頃、込み合った所を間引いて苗とします。草丈が約

10cmの頃、1平方m当たり化成肥料約20gを条間にまき軽く耕します。【畑の準備・植え付け】植え付け2週間前に、1平方m当たり苦土石灰100gを散布してよく耕しておきます。1週間前に化成肥料(NPK各成分10%)200g、過リン酸石灰50g、堆肥2kgを全面にまき、深さ15～20cmに耕します。ベッド植え(4、5条植え)にする場合は幅90～100cmの栽培床を作り、条間、株間共に約15cmの穴を開き黒マルチを張ります。草丈20～25cm、太さ5～8mm程度の苗を掘り上げ、葉ざや部が2、3cm埋まる深さで植え付けます(図2)。

【追肥】1月上旬～中旬と2月中旬～3月上旬に、1平方m当たり化成肥料

約20gを株元(マルチ穴)に施します。【病害虫防除】病気では、赤色斑点のさび病、黄白色で不定形のくぼんだ病斑のべと病、害虫では、葉が白くかすり状となるネギアザミウマなどが見られるときは、登録農薬で防除します。【収穫】畑全体の7、8割の茎葉が倒れたら引き抜きます(図3)。2、3日、日に当てて干してから、数球ずつ束ねて風通しの良い所につるし、保存(貯蔵)します(図4)。

園芸研究家 ● 成松次郎

図1 種まき

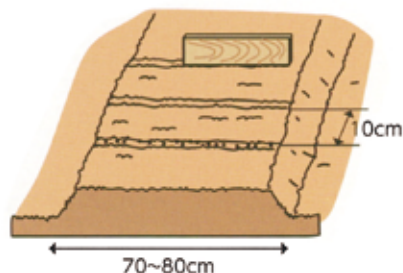


図2 植え付け

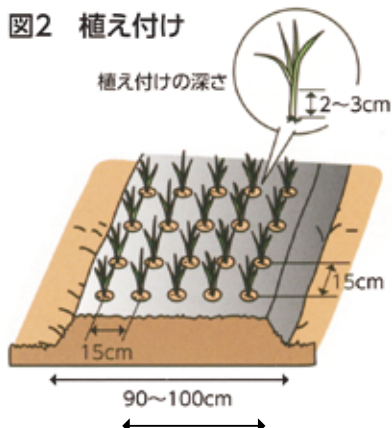


図3 収穫



図4 保存(貯蔵)



栽培カレンダー(タマネギ)

気候帯	早晩生	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	貯蔵期間
中間地 暖地	極早生	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	貯蔵に向かない
	早生	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	6月上旬まで
	中生	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	年内まで
	中晩生 晩生	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	翌2月末まで

● 種まき --- 苗作り ▲ 植え付け — 生育 ■ 収穫

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

あつまれフレッシュミズ！

JA遠州中央女性部のフレッシュミズ(20～50代までの女性部員)の活動を紹介します。

各支部には、5つ以上のフレッシュミズグループがあり、多岐にわたる取り組みを展開しています。

今年度開催する交流会をきっかけに、活動のさらなる活性化をめざします。



フレッシュミズグループの活動の様子

支部活動
竜洋支部

交流を深める 慰問活動

竜洋支部は、3月18日、磐田市内にある特別養護老人ホーム「豊田ゆうあいの里」を訪問し、交流を深める慰問活動を行いました。

当日は女性部員たちが心を込めた紙芝居や手話での歌、オカリナ演奏を披露し、入所者の皆さまと音楽や語らいを通じて温かなひとときを過ごすことができました。



みんなで歌っている様子

このページや女性部に関するお問い合わせ
営農企画課 ☎0538-36-7014



SDGsと女性部



心通う居場所づくり 森町支部「今日いく会」

森町支部は、月に1度「今日いく会」を開催しています。この教室は居場所づくりを目的に「今日行くところ(女性部活動)がある」という言葉を指針として活動名称を「今日いく会」と決めました。活動では季節の食材を取り入れた料理を作ってみんなで食べます。午後は輪投げやお手玉などのゲームを行ない、和気あいあいと過ごしています。



3月の活動の様子

私の女性部エピソード！

幼少期に祖母から手ほどきを受けて以来、長年編み物と向き合ってきました。「ニットニトグループ」では、編み図の読み方から美しい編み目のそろえ方まで、個々のペースに合わせて指導を行なっています。

編み物という伝統的な手仕事を通じて、健康増進や生きがいづくり、さらには多世代間交流の拠点として活動を続けています。

作品を作っていく工程は、常に頭を使うため脳の活性化に大きく寄与します。一目一積み重ねた努力が、確かな形へと変わっていく過程には、何物にも代え難い達成感があります。

「世界に1つだけの作品」作りに挑戦してみてください。

世界に1つだけの
作品を



福田支部
おお いし
大石 ちゑさん

トマトの旨味を凝縮 トマトケチャップ

Recipe

どっさり
キッチン

材 料

- トマト(完熟)..... 5kg
- タマネギ(すりおろす)..... 50g
- ニンニク(すりおろす)..... 1かけ
- 砂糖..... 100g
- 塩..... 15g
- 酢..... 100cc

- ④
- シナモン..... 少々
 - オールスパイス..... 少々
 - ナツメグ..... 少々
 - クローブ..... 少々
 - こしょう..... 少々
 - チリパウダー..... 少々

作 り 方

- 1 トマトを丁寧に洗い、ヘタを取り除く。沸騰した湯にさっとくぐらせ皮をむき、ミキサーにかけてペースト状にする。さらにザルでこすことで種や繊維質を取り除き、滑らかなベースを作る。
- 2 ホウロウ製またはステンレス製の鍋にペーストを移し強火にかけ、絶えずかき混ぜる。水分が飛び、ヘラでこすると鍋底がしっかり見える状態になるまで煮詰める。この作業は煮詰まる過程でソースが跳ねやすいため、やけどに注意する。
- 3 水分が減った段階で、すりおろしたタマネギとニンニク、砂糖、塩を加えて中火で約5分間煮る。
- 4 香辛料④を加えて混ぜ合わせ、最後に酢を加えてひと煮立ちさせ火を止める。
- 5 完成したケチャップは、粗熱が取れるまで冷ます。保存はフリーザーバックに入れ、冷凍庫で保管する。冷蔵保存の場合は、1週間以内に食べきることを推奨する。



フレッシュなトマトで作る
ケチャップです！
とてもおいしいですよ♪

JAのホームページ内
「Let's Cooking」にも
多数のレシピ掲載中!



女性部(袋井支部)

いし かわ み
石川 美はる さん

旬の農産物

トマト

トマトの魅力は、見た目の美しさや品種の多様性、豊富な栄養素、健康効果、そして食文化との結びつきにあります。生でも加熱でも楽しめ、加工品や油との組み合わせで栄養を効率的に摂取できるため、日常の食生活に取り入れやすい野菜です。





蕎麦前しま汰
店主

くらしま かんた
倉島 幹汰さん

32歳 磐田市豊田
1994(平成6)年、磐田市生まれ。浜松の老舗そば屋で
10年間修行し、地元磐田市の住宅街にそば屋オープン。
趣味は、野球・サッカー観戦。



そば粉は北海道産を使用



均一にそばを切っていく

夢追人〜そば屋オープン〜

一期一会を大切に

そば屋開業を夢見て

子どもの頃から家族で外食に出かけるのが好きで、特にそば屋に行くことが楽しみな「生粋のそば好き少年」でした。その後、学生時代のそば屋でのアルバイトがきっかけで、そば職人の道を志すようになりました。

高校卒業後は調理師免許を取得するため専門学校に入学。その頃からそば屋巡りを始め、30歳までに開業する目標を立てました。本格的に技術を学んだのは、専門学校を卒業して就職した浜松の老舗そば屋です。

入社当初「いつか自分の店を持ちたい」という想いを社長に伝え、その熱意を認めていただき、偶然にも当時のそば打ちスタッフの退職が決まっていたこともあり、そば打ちを担当することができました。熟練の職人たちが伝統的な技術でそばを打つ姿に憧れ、日々技を磨きました。「包丁三日、延し三カ月、木鉢三年」という職人の世界で古くから伝わる言葉の重みを体感しています。一人前のそば職人になるには長い時間と努力が必要だと実感し、挑戦しています。

粋な飲食文化を

修行を始めたばかりの頃は、練習で作ったそばが太くなってしまい、未熟さを痛感しました。それでも、先輩方は私の作ったそばを「まかない」として食し、時には厳しく、時には優しく具体的なアドバイスをくださいました。失敗を恐れず、改善を繰り返す環境があったからこそ、一歩ずつ技術を磨くことができました。先輩方には感謝しています。

そして、10年間の修行の後、地元磐田市に「蕎麦前しま汰」をオープンしました。最大の特徴は「素材」への徹底したこだわりです。北海道産の香り高いそば粉を使用し、毎日、その日に使う手打ちそばを仕込んでいます。店のコンセプトは、「蕎麦前」の名の通り、そばを味わう前のひとときを大切にしたい、江戸発祥の粋な飲食文化を楽しめるそば屋です。地元の新鮮野菜を生かした季節の一品料理や酒もお楽しみいただけます。

地域の憩いの場として、お客さまとの交流や一期一会の出会いを大切に居心地のよい空間を作っていきたいと思っています。



税理士
大杉 俊彦

相続時精算課税制度について

相続時精算課税制度とは、2,500万円までの贈与財産を限度に贈与税が非課税となり、贈与税を負担しないで生前贈与ができるという贈与税の制度のことです。

2,500万円までの贈与が非課税になりますが、一方で生前贈与された財産は、相続発生時には相続財産として加算されることになり、相続税の課税対象になってしまいます。つまり相続時に清算される贈与税の課税制度ということになります。

これってやる意味あるの？と疑問に思うかもしれませんが、生前贈与された財産は相続時ではなく贈与時の評価額で相続財産に加算されるため、将来的に価値が上昇すると見込まれる財産の贈与であれば、値上がり分の相続税が抑えることができることになります。

ただし、相続時精算課税制度を選択できるのは、贈与年の1月1日において60歳以上の父母または祖父

母から、18歳以上の子または孫へ贈与した場合という要件があります。

令和6年以降の贈与から相続時精算課税制度についても、年110万円までの基礎控除(非課税枠)が創設されました。生前贈与の課税方法にはもう一つ「暦年課税」という制度がありますが、暦年課税分は生前贈与(基礎控除の110万円を含む)の金額が過年分の加算ルールが適用されます。相続時精算課税制度を選択していればこの基礎控除分は相続財産に加算されることはありません。

相続時精算課税制度には、さまざまなメリット・デメリットがあります。

相続時精算課税制度を選択すべきかどうかは、ご自身の個別事情に応じて判断することが大切です。

判断にするにあたっては、相続税の分野を取り扱う税理士に相談しましょう。あなたの事情に合わせた具体的なアドバイスをしてくれます。



いきいき 健康クリニック

カルテ No.246

尿酸値の正体に注目！

尿酸値が高いと痛風になるだけ…ではありません！

尿酸とは、細胞の核の材料であるプリン体が分解されてできる老廃物のことです。通常、体内で尿酸を作る量と排泄する量の均衡が保たれ、尿酸値は7mg/dl以下になるよう調節されています。しかし、尿酸の作りすぎや排泄量の減少が起こると体内にたまり、尿酸値が7mg/dlを超える「高尿酸血症」の状態となります。増えた尿酸は血液に溶け切れず、結晶として関節などに沈着します。結晶が剥がれて炎症反応が起こると、腫れや痛みを伴う痛風発作が現れます。また、尿酸の結晶は血管の壁にも沈着して動脈硬化や腎不全の原因となり、動脈硬化は心筋梗塞や脳梗塞のリスクを高めます。

尿酸を作り過ぎてしまう原因は主に2つです。1つ目は魚卵やレバー、干物などプリン体を多く含む食品の過剰摂取です。2つ目は激しい筋トレやお酒の飲み過ぎなどにより、自らの体内でプリン体が多く作られ



JA静岡厚生連
遠州病院
健康管理センター 保健師
増田 恵さん

お問い合わせ
遠州病院 ☎053-453-1111(代)

ることです。また、尿酸の排泄量が減少する原因には、お酒の飲み過ぎ、肥満、水分不足などがあります。

尿酸値を改善するためには、まずプリン体の多い食品を抑え、尿酸の排泄を促す作用がある野菜・海藻・キノコ類や乳製品を十分に取りましょう。次に、アルコールは分解される際に尿酸を作り、排泄も妨げるため、飲酒は適量にして週2日は休肝日を作りましょう。また、肥満のある方が1年で3%減量することで、尿酸値を2mg/dl程度下げる効果が期待できます。他にも、水分を多めに取ること、ストレスを減らすことも大切です。

尿酸値が高くても必ず痛風が現れるとは限りません。しかし、症状がすぐに出ない動脈硬化や腎不全を防ぐため、尿酸値にも注目しましょう。健康診断で精密検査を勧められた方は、必ず医療機関にご相談ください。

参考文献
きょうの健康 2024.6



地域話題満載!!

ときめき トピックス

4-5月
APRIL - MAY



入札箱に票を投じる茶商(森町取引所)



来店者に一煎茶パックを配布
(JA森支店)



商談成立の手合わせをする茶商④と
JA職員(茶ピア取引所)

袋井・森で新茶初取引

袋井市の茶ピア取引所と森町の森町茶取引所で4月23日、新茶初取引が行なわれました。

両取引所では、初取引を前に開所式を開き、茶業関係者らが新茶シーズンの到来を祝いました。

茶ピアでは、売り手のJA職員と、買い手の茶商の双方の合意によって価格を決める相対取引で行なわれ、商談が成立すると手締め音が鳴り響きました。



Instagramでも見てね!



森町では入札方式で取引され、茶商が茶葉の外観や香り、色、味などを確かめ、価格を書き込んだ票を入札箱に投じました。

JAでは同日、支店や営農経済店舗など44店舗に茶産地をPRするのぼりを立て、組合員や地域住民にいち早く地元産の新茶を味わってもらおうと、新茶で製造した一煎茶パック計2000袋を用意し来店客へ無料配布しました。



栽培技術を学ぶ参加者

海老芋新規担い手講習会

4月9日、海老芋産地の維持拡大に向け、海老芋新規担い手講習会をJA園芸流通センターで開き、新規栽培希望者5人が参加しました。

栽培概要などについて説明を受けたほか、実際に海老芋の種芋約120個の伏込み講習を行いました。今後は、管理作業を行ない、11月下旬に収穫する予定です。

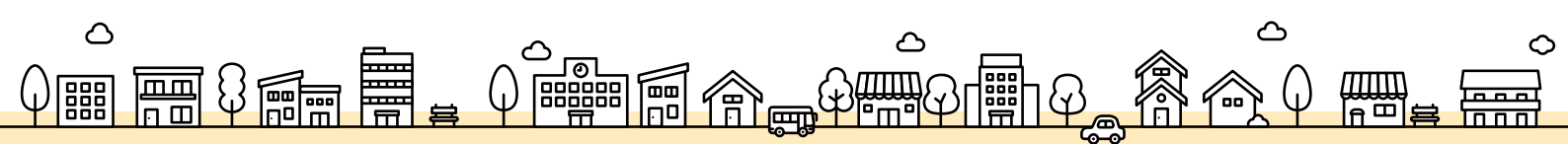


決意表明をする営農指導員

e-commit・営農経済渉外活動決起大会

JA本店で4月8日、e-commit(イーコミット)・営農経済渉外活動決起大会が開かれ、担当者ら約50人が出席しました。

同JAは、営農指導員を「e-commit」と位置づけ、生産者を第一に考え、対話を大切にしながら、担い手農家の課題解決や経営改善に取り組み、農業所得の向上や産地の発展につなげる活動を展開していきます。



優勝した「袋井南少年野球クラブ」

JA主催の野球大会で 農産物をPR



J A 遠州中央主催の第14回 J A ときめき旗学童軟式野球大会が、浜松市天竜区の天竜球場を主会場に 4 月 26 日から 5 月 2 日にかけて行なわれ、特産の茶や米を P R しました。

大会には 19 チーム、約 320 人の小学生が参加。袋井南少年野球クラブ(袋井市)が栄冠に輝きました。

Instagramでも見てね



「人生会議」の普及へ協定を締結した関係者ら

磐田市と「人生会議」普及へ 協定結ぶ



J A 遠州中央と磐田市は 4 月 22 日、終末期に望む医療やケアについて事前に家族や医療者と話し合い、共有しておく「人生会議(アドバンス・ケア・プランニング)」の普及・啓発に向けた協定を結びました。

同 J A は、本人の思いを尊重し、自分らしく生きられる社会の実現をめざし、金融機関として相続などの相談に対応していきます。



青年部員に田植えを教わる園児

青年部が園児に 田植え教室



J A 袋井青年部は 5 月 25 日、袋井市三川幼稚園の園児ら 14 人に田植え教室を開きました。

部員らは園児と水田に入り、苗の植え方を身振り手振りを交えて丁寧に教えました。

初めて入る水田に最初は緊張気味だった園児らも、作業を進めるにつれ次第に明るい表情へ変わり、田植えの難しさや自然に触れる楽しさを肌で感じていました。



パトロール強化の方針を示す袋井警察署森分庁舎の署員

3者協力して トウモロコシ盗難防止



トウモロコシの産地である森町では、過去にトウモロコシの盗難被害が相次いだことから、収穫時期を前にした 5 月 14 日、生産者・袋井警察署森分庁舎・J A 遠州中央の 3 者による盗難防止対策会議を開きました。

同町のトウモロコシの栽培面積は、Instagramでも見てね
今シーズン過去最高の約 100ha となりました。



募集

地域住民向けセミナー
～鳥獣被害対策セミナー＆JAの落語で学ぶくらしのセミナー～

第1部では近年増加する鳥獣被害への対策を学び、第2部では、くらしや相続について落語で楽しく学べるセミナーです。身近な課題への備えや生活に役立つ知恵を、笑いを交えながら分かりやすくお届けします。ぜひお気軽にご参加ください！

開催日時	9月9日(水) 開場 9:30 開演 10:00 終了予定 正午
内容	鳥獣被害対策、相続・終活、振り込め詐欺防止など
会場	袋井市月見の里学遊館 うさぎホール (袋井市上山梨4-3-7)
募集人数	300人(お申込み多数の場合抽選) ※対象年齢:15歳以上
参加費	無料
募集締切	8月21日(金)
お申込み方法	右記二次元コードにてお申込みください。

お問い合わせ 総合企画課 担当/大間
✉ KIKAKU@enchu.ja-shizuoka.or.jp



▲申込フォーム
はこちら



募集

農産物のオーナーになりませんか？

毎年行なっている農産物オーナー制度。今回は「サツマイモ」の収穫体験ができるオーナーをそれぞれ募集します。体験を通じて楽しみながら、地元の農業や農産物を応援してみませんか？



募集対象者	JA遠州中央管内(袋井市・磐田市・浜松市天竜区・森町)にお住まいの当JA准組合員および家族限定 ※准組合員加入予定者を含む
収穫について	・栽培管理は生産者が行ない、オーナーとその家族が収穫作業を体験できます。 ・体験時期は目安になります。生育状況を確認し、改めてご案内します。 ・体験は朝9時から約1時間程度となります。 ・収穫に来られない場合は、生産者が収穫し、指定した場所での受け渡しか配送となります。(配送料はオーナー負担となります)
募集期間	7月21日(火)～9月30日(水)
収穫場所	磐田市の指定圃場
体験時期	11月8日(日)
募集口数	20口(1口=8株の収穫)
会費	1口 3,000円
その他	1口あたり約4～5kg収穫できる見込みです。

※応募多数の場合、抽選となる可能性があります。あらかじめご了承ください

お問い合わせ・お申込み 営農企画課 担当/石川
☎ 0538-36-7014 ✉ ESINKO@enchu.ja-shizuoka.or.jp
電話またはメールにて受け付けます。①氏名(フリガナ)②住所③電話番号④申込み口数⑤参加予定人数⑥組合員資格の有無を記載の上、お申込みください。

募集

第28回 ときめき園芸教室受講生募集中

8月に開講する当JAの農産物直売所出荷者を養成する講座「ときめき園芸教室」の受講生を募集しています。講義と栽培実習を組み合わせ、農業の基礎知識を学んでいただきます。

詳しくは、右記二次元コードよりご覧ください。

※当事業の受講生募集は6月から行なっています
広報誌発行の時点ですでに定員に達し、募集を締め切っている場合がありますのでご了承ください

お問い合わせ 営農企画課 担当/鈴木 康史(すずき やすふみ) ☎ 0538-36-7014



▲詳細はこちら

経営管理委員会だより

2026年度4月期・5月期経営管理委員会を、それぞれ本店役員会議室で開催しました。

●4月期

日 時 令和8年4月28日(火)

決議事項 4議案

- 令和8年度 自己改革工程表について
- 第34回通常総代会開催日程および提出議案について
- 総代会事前説明会について
- セレモニア天竜小ホール建設に係る設計委託および工事等について

報告事項 16項目

【主な報告事項】

- 農業振興計画の策定について

地域と生産部会が同じ目標に向かい生産拡大による生産力の向上に取り組み、産地の再構築に努めます。

●5月期

日 時 令和8年5月27日(水)

決議事項 4議案

- 令和7年度 貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表、事業報告、附属明細書の承認について
- 令和8年度 総合財務および収支計画について
- 第34回通常総代会の招集通知等の承認について

他1議案

報告事項 16項目

【主な報告事項】

- 令和9年度 県行政等に対する政策要請について

県下JAグループは、地域農業の振興と農業所得向上をめざし、組合員の声をもとに国や県へ政策要請を行なっています。当組合も現場課題の解決に向け、新規4件・継続8件の要請を実施します。

告知

年金相談会のお知らせ

〈2026年8月〉開催時間…9:00～15:00

開催日	開催場所	対象となる支店	電話番号
8月 1日(土)	下阿多古支店	下阿多古	053-926-3311
8月 8日(土)	山梨支店	山梨	0538-48-6131
8月22日(土)	磐田南支店	磐田南	0538-21-4100
8月29日(土)	浅羽北支店	浅羽・浅羽北	0538-23-3004

〈2026年9月〉開催時間…9:00～15:00

開催日	開催場所	対象となる支店	電話番号
9月 5日(土)	豊田支店	豊田	0538-34-4101
9月12日(土)	於保天竜支店	於保天竜	0538-32-3202

※予約制とさせていただきます。ご希望の方は、必ず事前に開催場所までご連絡をお願いいたします

告知

税務相談会のお知らせ

〈2026年8月〉

開催日	開催場所	開催時間	電話番号
8月 5日(水)	於保天竜支店	9:00～12:00	0538-32-3202
8月 6日(木)	見付支店	13:00～16:00	0538-32-7251
8月12日(水)・25日(火)	森支店	9:00～15:00	0538-85-3030
8月12日(水)・26日(水)	袋井支店内開発センター	9:00～12:00 13:00～16:00	0538-42-4122
8月26日(水)	天竜支店	9:00～12:00	053-925-4181
8月26日(水)	広瀬支店	13:00～16:00	0539-62-2012

〈2026年9月〉

開催日	開催場所	開催時間	電話番号
9月 3日(木)	見付支店	13:00～16:00	0538-32-7251
9月8日(火)・24日(木)	森支店	9:00～15:00	0538-85-3030
9月 9日(水)	袋井支店内開発センター	9:00～12:00 13:00～16:00	0538-42-4122
9月 9日(水)	福田支店	9:00～12:00	0538-55-3141

※税理士の都合により開催日、場所、時間に変更となる場合があります。ご希望の方は、必ず事前に開催場所までご連絡をお願いいたします



組合員限定！ 8/31日まで

「出資配当金のお知らせ」はがきに
付いている「組合員割引券」で
組合員の方は期間限定で
特別価格にて購入できます！



※お茶の色はイメージです

茶ピアボトル缶 (490g 24本入) 〈通常3,130円〉 **特別価格2,850円**
茶ピアミニボトル缶 (290g 24本入) 〈通常2,650円〉 **特別価格2,410円**
茶ピアショート缶 (190g 30本入) 〈通常2,350円〉 **特別価格2,070円**

- 表示価格は全て税込価格です。
- 申し込み時ハガキを各営農センター・店舗窓口にて提示ください。
(ファーマーズマーケット・直売所では利用できません)
- 上記3種類に限り1回利用できます。

7年ぶりに復活！

予告

2026年秋 あのイベントが帰ってくる！

男女で楽しめる イベント計画中！

若手農業男子とイベントを通して交流を深めることができる
出会いの場をご用意します！参加していただける女性の方を募集！
詳細が決まり次第、募集のご案内をさせていただきます。

JA遠州中央 青年部
婚活イベント計画中



7年ぶりの開催に向けて計画中です。
詳細は、またご案内させていただきます。

組合員・利用者の皆さまへ

竜川支店移転のお知らせ

平素よりJA 遠州中央をご利用いただき、誠にありがとうございます。
このたび当組合の竜川支店は、下記の通り移転する運びとなりました。
これを機に、職員一同気持ちを新たに、より一層のサービス向上に努めて
まいります。
今後とも変わらぬお引き立てを賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

移転店舗

竜川支店

現店舗での最終営業日／令和9年2月19日(金)
新店舗での営業開始日／令和9年2月22日(月) 9:00より

新所在地

浜松市天竜区横山町532-1 (旧 林クリニック)

- ・営業時間の変更はございません。
- ・ATM につきましては、新店舗へ移設いたします。



当JA職員などが移転営業を理由に、キャッシュカードや通帳などをお預かりすることや、
暗証番号をお聞きすることは一切ありません。
このような詐欺被害には十分ご注意くださいようお願い申し上げます。

支店移転に関するお問い合わせ先【竜川支店 053-923-0024】
【平日 9:00~11:30、12:30~15:00 / 土・日・祝日休み】

ご相談ください



JA遠州中央

「相続シミュレーション」

財産や家族の状況に応じた相続のことがまるわかり！

STEP 1

まずは、今の資産状況やご家族の構成を確認していきます。

- ▶ 宅地はどれくらいの広さですか？
- ▶ 宅地以外に所有している農地や山林はありますか？
- ▶ 家族構成をお教えてください

※固定資産税課税明細書や登記簿謄本などを確認させていただくことがあります



専門スタッフが
丁寧に
お聞きします！

STEP 2

いただいた情報をもとにJA遠州中央がシミュレーションを実施します。

STEP 3

後日、シミュレーション結果と、相続に関する情報を
わかりやすくご説明します。

- 相続税について
- 遺言書について
- 生前贈与について など



さらに！

シミュレーション結果をもとに

あなたとご家族にふさわしい
相続対策を一緒に考えていきます。



JA遠州中央の **相続** サポート

必要に応じて専門家等と連携をしながら
JA遠州中央職員が丁寧にサポートいたします。

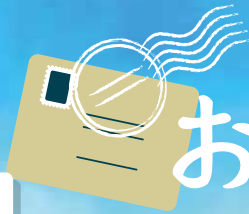
資産状況の整理
事業承継に向けたサポート

相続・納税資金対策に向けたサポート
次世代への資産承継に向けたサポート

ご相談は

お近くの支店窓口もしくは総合企画課へお問い合わせください。

【JA遠州中央 総合企画課：0538-36-7000】



おたより掲示板

どっさり市楽しみです

磐田市 大澤 式子さん

いつもどっさり市に行くことが楽しみです。新鮮な野菜や果物をおいしくいただいています。

JA◆新鮮な農産物を購入して、農家さんを応援しましょう！

新鮮野菜

森町 山本 幸雄さん

地元で生産された新鮮な野菜を直売所で購入してたくさん食べています。

ふるさと瞬景

袋井市 久野 鈴枝さん

浜松市天竜区に内山真龍資料館があることを知りませんでした。一度行ってみたいと思います。

JA◆趣ある建物です。ぜひ出かけてみてください！

丁寧に拝読しています

天竜区 平野 保子さん

いつも楽しみに拝読しています。農業の担い手となる若い人が一生懸命がんばっている姿を拝見すると頼もしく感じます。いろいろなテーマが記載されているので1ページ1ページ丁寧に拝読しています。

おいしい野菜の収穫

磐田市 小出 真希さん

今年は、プランターに野菜の苗を植えてみようと思います。以前、サラダ菜を植え「明日収穫だ！」と楽しみにしていたところ、虫に葉の部分が食べられ茎だけが残っていました。虫や動物に食べられないよう、おいしい野菜を収穫したいと思います。

ありがとう

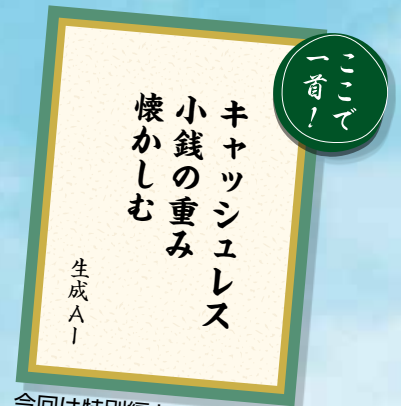
磐田市 柴田 和子さん

「こどもの絵カレンダー」からいつも元気をもらっています。一生懸命で楽しい絵をありがとう。野菜大好き！私も笑顔でがんばります。

参考になります

袋井市 石垣 英夫さん

「ときめきネットワーク」を毎回楽しく拝見させていただいています。特に、地産農作物の記事やどっさりキッチンが参考になります。今後も期待しています。



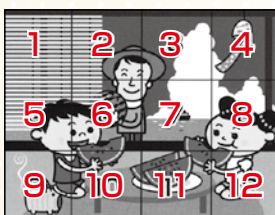
今回は特別編として生成AⅠが一首詠みました。
※組合員の皆さまからの川柳募集中！

おたよりありがとうございました。

まちがい探し

5つの間違いを探そう！

2つのイラストにまちがいが5カ所あります。
まちがいのある部分を枠内の数字で答えてください。抽選でプレゼントが当たります。



出題・イラスト・ゆきたけし

ご応募は、ハガキまたはeメールにて①まちがい部分の数字、②郵便番号・住所、③氏名(フリガナ)、④年齢、⑤電話番号、⑥JAへのご意見・おたよりを書いて送ってね！

●応募先／ハガキ ▶▶〒438-0086 磐田市見付3599-1 JA遠州中央 広報課
eメール ▶▶KOHO@enchu.ja-shizuoka.or.jp
件名：広報誌プレゼント応募

●ペ切／2026年7月末(当日消印有効)

★当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

※おたよりの内容は、広報誌およびホームページ掲載のほか、JA遠州中央の広報活動以外には使用しません
※右記を読み取ってもメール送信画面が起動しない場合は、メールアドレスをコピーしてお使いください



今回のプレゼントはコレ!!

農産物詰め合わせ
10名様



※写真はイメージです

メールはこちらから▼



★地域の笑顔★



ときめき
すまいる



磐田市堀之内

さわ だ りく と
澤田 陸亨さん(男の子)
(令和元年9月14日生まれ)

さわ だ みつ き
澤田 光希さん(男の子)
(令和6年1月2日生まれ)

兄弟仲良く、元気に大きくなってね♪
(父) 知明さん (母) 裕美さん



袋井市浅名

くれ まつ りん
樽松 凜さん(男の子)
(令和6年1月29日生まれ)

たくさん遊んでたくさん食べて
すくすく成長してね!
(父) 宏信さん (母) 容加さん



磐田市掛塚

せき もと はる き
関元 陽季さん(男の子)
(令和5年1月27日生まれ)

はるきくん!
これからも元気に育ってね♡
(父) 亮介さん (母) 麻里子さん

ステキな笑顔募集中!

お子さま以外も
OKです!

JA 遠州中央管内(袋井市・磐田市・浜松市天竜区・森町)在住で、日中の撮影が可能の方。下記の内容を記載の上、メールまたはお取引先の支店窓口までご応募ください。掲載者の年齢は問いません。お子さま以外のご応募もお待ちしています。

応募者 ①氏名 ②生年月日 ③住所 ④電話番号
※未成年の場合は、保護者の方からお申込みください

応募先 KOHO@enchu.ja-shizuoka.or.jp
※広報課の職員が撮影にお邪魔します
※2年以内にご家族が掲載されている場合は、応募をご遠慮いただいています

● 編集後記 ●

◎WBCやワールドカップなど、世界的なスポーツイベントで日本中が熱気に包まれたなか、誇るべき伝統文化である相撲に注目しています。世界に誇る伝統的な国技であり、土俵上でぶつかり合う姿は、まさに瞬に全てが凝縮された勝負の世界。奥深さを楽しみながら静岡県出身力士を応援します。(O)

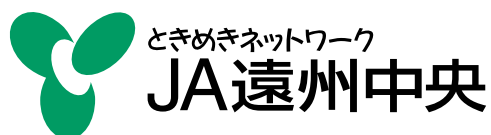


◎娘と一緒に田植え体験をし、改めて農業の大変さを実感しました。苗を植える娘の姿を見て、このような体験が「農と食」への関心につながってくれたらうれしいなと思いました。秋には黄金色に染まった田が広がることを楽しみにしながら、これからも地域農業の魅力を発信していきます!(S)



◎我が家の空気が変わりつつあるのを感じる今日この頃。長男が4月から大学に進学したため、十数年ぶりに家族の人数が減り、生活の変化を実感しています。今までの男女比率1対1から、1対2と劣勢になり、家庭内での地位が今後ますます低下していくことを懸念しています。(M)





2026年 6・7 月号

vol. 334

[発行] 遠州中央農業協同組合
〒438-0086 磐田市見付3599-1
TEL0538-36-7002 FAX0538-36-7101
[編集] 広報課
TEL0538-36-7001 FAX0538-36-7101
[印刷] 株式会社アブライズ

環境に優しいベジタブルインキを使用しています。



JAネットローンの
情報・仮申込はこちら▶



～ SNSで情報発信中～



JA遠州中央 Instagram
@enchu_gram



JA遠州中央 YouTube



JA遠州中央
LINE公式アカウント

